

# 大阪府立布施工科高等学校 PTAだより

第88号

編集 発行  
大阪府立布施工科高等学校  
PTA実行委員会  
東大阪市宝持  
三丁目七番五号  
http://www.osaka-c  
.ed.jp/fuse-t/



「ご挨拶」



PTA会長  
中村 智恵美

今年度、会長を務めさせて頂く事になりました、中村と申します。

コロナ禍と言われて3年目となりました。この2年間、子供達は厳しい制限や目まぐるしく変わる状況での生活を余儀なくされ苦しく辛い思いもしたでしょう。しかし、そのような状況にあっても頑張る子供達の後押しをすべく、少しでも何か出来る事はないだろうか？とPTA



校長  
中井 宏典

今春、着任したところ河内小阪駅から名所小阪城を通り小阪神社、弥栄神社の木陰を抜けて床虎(理髪店)の細道を歩きながら感じましたのは、人情味のある下町の風情を残した街並みに触れ、本当に懐かしい気持ちになったことが思い出されます。この地に根差し地域とともに歩んできた80余年、それぞれの時代の要請に応じた人材

役員一同は暗中模索しながら活動して参りました。今年度に入り数々の制限も緩和されつつあり、学校行事なども多岐に活動出来るような明るい兆しが見えて参りましたが、ミコ

コロナと言われる現況と4月からは、改正民法施行により成年年齢が18歳に引き下げられた事もあり、数々の心配はつきま

せん。ですがどの様な状況下でも、子供たちが健全に学校生活を送る事ができるよう、今後も保護者の皆様と御協力を賜わる事もあるかと思いますが、皆様の御意見などにも傾聴しなが

らPTA活動に取り組んで参りますので、ご協力とご理解の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

鬼滅の刃の中で、「泣いても良い、逃げ出しても良い、ただ諦めるな」と言うセリフがあります、わたくし個人と致しましては大好きなセリフではありませんが、PTA活動においては「楽しく笑って、一歩づつ前進し、諦めずに取り組む前向きな姿勢」で、PTA

A実行委員役員の皆様と団結し、至らぬ所もあると思いますが、より一層意欲的に取り組んで参りたいと思います。

を育成し産業界へ輩出しており、活躍されている布施工卒業生の方たちに支えられていることを日々実感しています。

新型コロナウイルスの感染が国内で初めて確認されて以降、府内全校一斉休業など様々な感染症対策に取り組み対応してきましたが、早3年目となり、マスク生活がデフォルトとなるなど制限の中での学校生活となっております。

しかし、この新型コロナウイルス感染症は、私たちに多くの困難をもたらすとともに、超スマート社会



頭 義勝  
教 佐藤

PTAの皆様方には、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

得、進路指導等に取り組んでいます。

6月には3年ぶりとなる体育祭も実施され、新型コロナウイルス感染症対策と併せて熱中症予防にも万全を期しPTAから生徒たちへの飲料の提供もあり、無事終えることができました。何より生徒の頑張りやひた向きさ、喜び、笑顔が本当に印象に残りました。

今年度を再起の年として、この間中止してきた多くの学校行事が行われ、生徒自身が考え仲間とともに取り組み、成長できる環境を整えていきたいと思っております。

保護者の皆様には、この変革の年を生徒とともに楽しみながら喜びを共感し、本校の教育活動を支えていただければと願っております。

依然、コロナ禍において

の学校生活が続いています。が、布施工科高校の良いところは、常に先生方の生徒に対するサポート体制がきめ細かく、キャリア教育・職業教育が充実していることです。さらに、クラブ活動やPTA活動が盛んで、活気に満ち溢れた素晴らしい学校です。

高校生は、何かと多感な時期で、不安定なことも多いと思います。保護者の皆様におかれましては、お子様に対するサポートも大変な時期かと存じます。ご家庭や学校で何かお困りのときは、本校の先生方に相談してみてください。解決のためのヒントが見つかるかもしれません。生徒の自己実現のサポートを、家庭と学校が一体となって行っていききたいと考えています。今後とも「人づくり・ものづくり・夢づくり」のために、PTAの皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

進路指導部だより



進路指導主事  
小池 清隆

本年度進路指導主事を担当します。建築設備系の小池です。よろしくお願いたします。

PTAの皆様方には本校の教育活動にご理解とご支援をいただき感謝いたします。

今年も新型コロナウイルス感染症拡大に気を付

けながら進路説明会など様々な行事を実施していきます。

昨年度のインターンシップでは、新型コロナウイルス感染拡大の懸念があったため希望者対象としましたが9割に上る生徒が参加を希望しました。そのような状況下で7月は実施できずでしたが、8月は中止を余儀なくされています。今年度もいよいよ7月1日より求人票受付が開始され企業の方々が多数来校されています。9月16日は就職試験開始日となっています。3年生は、進路決定の大事な時期であり行

うことは多岐に渡ります。一つ一つを丁寧に行い、早め早めに物事を進めてもらいたいと思います。希望の進路実現を果たせるように進路指導部一同サポートしてまいります。

最後になりましたが、保護者の皆様方には子どもたちの輝かしい未来に向け、教育活動へのご支援ご協力のほどよろしくお願いたします。



令和4年度学校行事予定

(状況により変更になる可能性があります)

実施日	行事
8/24	2学期始業式
9/14	PTA 実行委員会
9/16	就職解禁日
9/16・17	1年保護者系専科説明会
10/11	2学期中間考査
10/15	PTA 社会見学会
10/26	PTA 実行委員会
11/12	銀翼祭
11/14	銀翼祭代休
11/30	2学期期末考査
12/23	2学期終業式
1/10	3学期始業式
1/19-25	課題研究展示会
1/24-27	2年修学旅行
1/25	PTA 実行委員会
1/25-31	3年学年末考査
1/28	PTA ミニ研修会
2/13-17	1.2年学年末考査
3/4	卒業式
3/15	終業式
3/20	合格者説明会

7月 25日 晴れ

人づくり  
ものづくり  
夢づくり

ご協力お願いします

令和4年度 P T A 実行委員一覧

会長	中村 智恵美	3 A 1
副会長	大住 恵	3 E 1
副会長	出口 麻子	2 A 1
書記	山本 紗衣	2 E 1
会計	河津 孝子	3 E 2
文化体育委員長	荷宮 光江	3 A 1
	加藤 美月	1-2・3
	森 加代	1-5
文化体育副委員長	岩永 由美	1-3
	東谷 実嘉子	1-1
	喜多 みのり	1-2
広報委員長	木本 玲子	3 E 2
	堀田 尚美	1-1
	今井 ひとみ	1-3
広報副委員長	植野 佐知	1-5
	山田 良子	1-4
	山本 智恵	1-5
3年委員長	岡村 泰子	3 E 1
3年副委員長	森岡 愛子	3 A 1
2年委員長	翁坂 晶子	2 E 1
1年委員長	赤星 由香里	1-2
1年副委員長	寺地 真実	1-3
	久下 光世	1-4

### ☆機械系

機械系系長

笹山 秀樹

モノを作るためには、いろいろな手順を踏まなければなりません。

- ・どんな困りごとがあり、どんなものがあれば便利か。（計画）
- ・何で作ればよいか。（材料）
- ・どのような形・大きさを作ればよいか。（設計）
- ・どんな部品があるのか、部品をどのように加工するのか。（加工方法）
- ・多くの情報を他人に正確に示すためにどうするか。（製図）

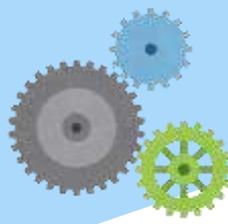
そのひとつひとつの過程が重要で奥深いものです。機械系ではそれらの手順を基礎から学んでいきます。

加工方法では、切削加工・溶接・鑄造などの実習を行います。実際に作業を行うことで、理解が深まり、モノづくりの感覚を学ぶことができます。また、コ

ンピュータを使用した製図（CAD）や機械加工なども学びます。コンピュータと機械の融合はこれからの技術者には必須の知識・技能になります。簡単なことから応用へ段階を踏んだ技術を学んでいきます。

授業だけでなく、資格取得（技能検定、国家資格など）を通して、自分が学んだ技術・知識がどのくらいのレベルなのか試すことができます。資格取得には積極的な努力が必要です。資格取得に挑戦することは、自分自身の自信につながり、積極的な生活態度を育成することになります。専門技術の学習を通して、そのような生活態度を養うことができます。

コンピュータが益々発達し、AIの時代が来ることが予想されます。発達し、急速に変化する社会に対応できる幅広い知識や技能を身に付けた技術者になるために、しっかりと学び、社会に進んで行って欲しいと考えています。



## 各系紹介

### ☆建築設備系

建築設備系系長

渡邊 千佳

建築設備系とは、人の生活に不可欠な衣・食・住のうち「住」について勉強しています。

建築システム専科では、建築物を建てるために必要な学習をし、将来は「建築技術者」として活躍することをめざしています。実習の時間を通して、鉄筋の施工実習や測量実習、木工実習などを通して、実際の建築物に関する技術を、座学では構造や施工、構造計算、計画を通して、知識を身に付けていきます。製図の授業では、ドラフターで手描きや、建築CADを使って、作図方法を学びます。

設備システム専科では、生活に必要な設備について学び、「設備技術者」として活躍することをめざします。給水・排水・電気について学び、配管・エアコンの取り付け、排水管の流体実験、冷暖房の実験、照明の実験を行い、設備についての知識や技能を学びます。

大阪府下の工科高校で、設備に関する専科があるのは本校だけであり、近畿では2校しかありません。

建築設備系では、資格取得にも力を入れており、国家資格である技能検定にもたくさんの方が挑戦しています。特に、配管技能検定には、昨年度50名の生徒が受験しました。1年生から受験することができ、本年度もたくさんの方が受験して欲しいと思っています。配管技能検定2級を合格した生徒から、技能五輪全国大会の出場ができ、本校の生徒が大阪府代表として10年連続出場する予定になっています。

他にも、建築施工管理技士・管工事施工管理技士・第2種電気工事士・建築CAD検定・左官技能士・鉄筋技能士などの資格取得に挑戦しています。

今年度より、国からのスマート専門高校の事業により、3Dプリンター・モーター・デジタルマシンの機器を導入して頂き、最新の機器を使用した授業を行えるようになりました。



# ☆電気系

電気系長

杉本 岳久

電気系では、「進路実現に向けた、生徒への支援・指導」を軸に、資格指導をはじめ、学校行事・地域連携に力を入れています。特に、コロナ感染症が落ち着いた経緯より、学校行事である体育祭を本格始動させました。結果として、生徒の体験として今後役に立てることができると思っています。

今後は、こういった成功体験や、実習等をはじめとした学校での「学び」を生かしながら、生徒個々の進路実現へとつながっていくよう指導をしていきます。また、現代における自分の産業社会での役割や、現在だけではなく、未来の社会やSDGSについて真剣に考えながら活躍できる人材育成を電気系教員で本気で取り組んでいます。



## 電気系の取り組み

### ① 電気系恒例の「電気系結団式」

電気系では、新年度の決意表明をするために、新年度は恒例の「結団式」を挙行します。2、3年生を全員あつめ、日常の勉強はもちろん、学校行事や資格取得などの重要性についてお話しします。



### ② 電気系は、特に「学校行事」に力を入れています。

体育祭に向けて、応援団の練習や展示物の作成を遅くまで残り頑張っています。電気系では、こういった成功・失敗体験が、自分の成長へとつながると指導しています。今年度は、競技部門・応援部門・製作部門すべてにおいて1位を取得することができました。どのチームも一致団結して完成に向けて一生懸命に取り組んでいる様子が伺えました。



### ★大阪大会準優勝

令和4年度ものづくり大会電気工部門が開催されました。限られた時間(120分)で電気工事の技能を競う大会で、本校からは3名出場し、非常に優秀な成績を修めることができました。放課後の時間を大切に使い、前向きに頑張っていました。今後は、近畿大会へと歩をすすめることとなります。引き続き、応援の程よろしくお願いたします。

- 1位 堺工
- 2位 本校坂元
- 3位 本校八丸
- 4位 本校窪田



近畿大会出場に向け、練習材料として、電材・工具・木材の購入などの支援をPTAで行いました。ファイト！布施工生！！





「体育祭」

PTA文体委員

岩永 由美

6月8日(水)、まるで天気も子どもたちの活躍を応援しているかのような素晴らしい快晴の中、体育祭が行われました。

この3年間、コロナのために開催が中止になったり、短縮になったりしたため、在校生全員が、初めてのフル体育祭となりました。3年生にとっては、最後の体育祭が無事に開催できてよかったと心から思いました。

熱中症対策で、マスクを外しての競技参加となったため、久々に子どもたちの表情をみるのができました。本当に生き生きとして楽しんで笑顔が、すごく印象的でした。

競技中のハプニングで、競技内容が替わるということがあっても、子どもたちは誰一人混乱せず、チャレンジする姿をみて、日々、色々なことにチャレンジする中で適応力を培っているのだと感心しました。

PTA参加競技も、子どもたち以上に保護者も全力で参加し、楽しむことができました。

また、初めてのデコチャリ制作も、子どもたちが、日ごろから色々な技術を学んで、制作していることが知れ、成長を感じました。今回、無事に体育祭が行われるようご協力・ご支援いただいた先生方、保護者の皆さま、ありがとうございました。

そして何より、素敵な競技・演技・作品で、勇姿・飛び切りの笑顔を見せてくれた子どもたちに、心より感謝します。



# 3年ぶり フルスペック 布施工祭!



「デコチャリを制作して」  
建築設備系3年1組  
森岡 琢磨

コロナの影響で高校生活最後の年にして、初めて通常の体育祭が開催され、大型制作に取り組みしました。経験を通して感じたことは、日々のニュースで新規感染者が減少傾向になるのが体育祭の直近だったこともあり、大型制作にかける期間が短かったです。もう少し時間があれば、満足のいく作品に仕上げることができたのではないかと思います。

また、印象に残る建築の要素が建設現場の足場のイメージしかなかった

め、木材を加工した木造の継手や部材なども取り入れることで、よい作品になったのではないかと思います。

この制作から得たこともありました。それは、一つの作品を完成させることや完成時の達成感です。完成したデコチャリ「デコレーション自転車」を体育祭で披露する時、系のクラスメイトや後輩の生徒から「優勝なんか無理や」ではなく、「これは建築が一番凄い」、「系をイメージするテーマを取り入れた要素が他の系より建築設備系がちゃんと取り入れている」など言ってもらえたのが嬉しかったです。

体育祭が来年も開催された時には、デコチャリをはじめとした大型制作で、後輩の皆さんが今年を上回る作品を仕上げ、体育祭を盛り上げてほしいと思います。

「機械系応援団を終えて」  
機械系3年2組

赤井 弘紀

私たち3年生は1年時より、コロナウィルスの影響で体育祭が短縮されていたため、今年が3年生にとって初めて最後の一日体育祭+応援団の部となりました。その中で、私は赤団の応援団長という大役を務めさせていただいき、その感謝の気持ちと責任感を強く感じました。

応援団長をして一番印象に残っていることは、機械系のダンスはとても難易度が高く、苦勞したことです。不安が募り本番までに間に合うのかずっと不安に思っていました。



しかし、周りの団員とお互いを高め合いながら練習したこと、本番で一番良いパフォーマンスができたと思っています。

僕は赤団の団長を務めさせてもらった感謝と感動を忘れません。そして、来年からの赤団応援団、特に次期団長に期待しています。また、赤団だけに限らず、他の色の団長、団員のみなさんもお疲れ様でした



「機械系応援団を終えて」  
機械系3年2組  
宇都宮 聖矢

今回初めて応援団に参加し、難しいと思ったことは、チームワークを高めることや1・2年生にダンスを教えることです。特に、1年生から3年生まで全学年が布施工科で初めて行う応援団で、どうすればよ

いかわからない中、赤ブロックの応援団は、先輩方もやったことのないダンスでの応援を試みました。練習期間が短い中、難易度の高いダンスを1・2年生に教えなければならず大変でした。3年生は早めに登校して、ダンスの朝練習をしました。今回、自分たちの思うような結果にならず、悔しい気持ちになりましたが、来年は赤団にはもっと練習をし、今年よりも高い完成度をめざしてほしいです。そして、納得のいく結果を手に入れてほしいと思います。

最後に、応援団のみんなのおかげで素晴らしい体育祭になりました。ありがとうございました。



「体育大会」  
電気系3年1組

西山 竜馬

僕は今回応援団をやりました。初めは軽い気持ちで「人と話すの好きやし、楽しそうやし、やってみよう」と思っていました。でも、実際練習が始まると、全く皆をまとめる事ができませんでした。そこで、僕一人が声を出しても無理だと分かり、同じクラスの応援団をリーダーにし、グループを作って教えあいをしてもらうと効率がとても上がりました。そこで、周りの人間の大切さに改めて気づかされました。

体育大会本番はとも緊張したけど、今までやってきた練習を思い出すと自然と緊張がとけていき、今までで一番の演技ができたので、よかったです。そして、体育大会の一番の目標としていた、「すべての賞を取る」ということもできたので、今回の体育大会は人間的にも成長できたと、人生最後の体育大会にふさわしい良い思い出ができたと思います。



# ものづくりワールドワーク

「PTAものづくり  
ワールドワークに参加して」

PTA広報委員

植野 佐知

初めての工業高校生活で、子どもは普段どんな授業を受けているのかなと思っていました。PTAものづくりワールドワークに参加し、体験してみても、すごく身近に感じることができました。

まず、電気系の教室で、3Dプリンターを用いてオリジナルキーホルダーを作りました。先生にパソコン入力も教えてもらいながらデザインを作り、生徒になった気分が楽しかったです。

次は、機械系工場見学では、今年初めて導入された布施工科にしかない1億円のマシンニングセンターを拝見しました。アルミにマークを入れたりするのをプログラミングすると、機械が全て削ってくれます。それぞれの加工に必要な工具を自動で交換してくれるので、色々な種類の工具が内蔵されていて、作業をしているところを間近で見せていただき、圧巻でした！

そして、次は建築設備系の設備が勉強できる教室を見学して、水の流れ方や配管など私たちの暮らしに関わりのあることで、こちらも実習の設備が整っていて感心しました。  
工場を見学して、最後はアルファ化米を実際に作っていたいただき試食しました。思っていたより美味しくて、びっくりしました。  
他ではできない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。  
暑い中、たくさんの方に関わって開催していただき、感謝します。



機械系



電気系

アルファ化米



建築設備系

保護者の皆さま、  
PTA 行事への  
積極的なご参加、  
よろしくお願ひします！！



## 第1学年 担任団

学年主任	西村 康平
1組担任	大竹 渉太
2組担任	橋本 舞香
3組担任	圓道 慶
4組担任	西澤 恭平
5組担任	岡田 祐也

令和4年度  
職員紹介

## 第3学年 担任団

学年主任	林 克佳
機械系1組	南 普也
機械系2組	田浦 宏幸
電気系1組	吉岡 真史
電気系2組	北村 光司
建築設備系1組	田中 敬太
建築設備系2組	福井 康一

## 第2学年 担任団

学年主任	岡 雄一郎
機械系1組	川村 拓也
機械系2組	松原 幸治
電気系1組	芦刈 由佳子
電気系2組	牛見 雄一郎
建築設備系1組	村上 達也
建築設備系2組	橋本 博幸

教務主任 芦田 和光

教務主任	芦田 和光
生徒指導主事	藪田 大輝
進路指導主事	小池 清隆
保健指導主事	渡邊 里子
ICT主担	近藤 智也
生徒会チーフ	江原 義哉

首席 佐伯 陽介

首席	佐伯 陽介
首席	千田 充弘
首席	川崎 哲也

機械系長 笹山 秀樹

機械系長	笹山 秀樹
電気系長	杉本 岳久
建築設備系長	渡邊 千佳
普通科長	西本 貴博
総務チーフ	

よろしく

お願いします！！！！